

事業名	事業内容がイメージできるような事業名を簡潔に記載してください。(申請時からの変更可能。15字以内)	現段階では想定される事業計画書を作成ください。 事業計画書は実行団体の決定後に精緻化することとなります。
資金分配団体	団体名を記載してください。	
実行団体	現段階では記入は不要です。実行団体の公募選考後に記載いただくこととなります。)	

## 優先的に解決すべき社会の諸課題

事業内容の「優先的に解決すべき社会の諸課題について 領域および分野を選択ください。 (□を選択するとレ点がつきます。複数選択可能)		
領域	分野	①子ども及び若者の支 援など、家庭内に課題を抱える子どもの支援
		②日常生活又は社会生活を営む上での困難 を有する者の支援に係る活動
		③成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
④社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援		
⑤働くことが困難な人への支援		
⑥社会的孤立や差別の解消に向けた支援		
⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援		

実施期間は、契約締結月を開始月として下さい。

実施期間	2019年11月～202X年 月	直接的対象グループ	事業が対象とする人々や集団、その想定人数を記載ください。資金分配団体の事業とは以下の事業設計で示すとおり、 実行団体の活動を包括した事業を指します。	間接的対象グループ	事業の実施により間接的に便益を受ける個人、グループ、組織 を記載ください。
対象地域	活動を想定する地域（全国、県、市）を 記載ください。	人数	人数		

## I. 団体の社会的役割

(1) 団体の目的
団体の目的・ビジョン等を記載ください。 * 200文字以内
(2) 団体の概要・活動・業務
団体の概要・活動・業務等を記載ください。 * 200文字以内

## SDGsとの関連

ゴール	ターゲット
1.貧困をなくそう	
事業内容・目標がSDGsのゴールに直接関連するものを選択ください。  * 間接的、手段として活用できる、影響がありそうなゴールではありません	左のゴールに連動して、ターゲットのリストが選択できます。 事業内容・目標がSDGsのターゲットに直接関連するものを選択ください。

## II. 事業の背景・課題

(1) 社会課題
対象グループはどのような問題・課題を抱えており、それはどのような要因によるものだと考えられますか。 * 200文字以内で記載ください。 * 客観的なデータを踏まえ、現地の現状を分析し、問題・課題の要因を可能な限り記載してください。
(2) 課題に対する行政等による既存の取組み状況
行政や民間などでは、どのような対策や取り組みが行われ、その結果どのようにになっているのか、あるいは対策は十分になされていないのか等、ご記載ください。 * 200文字以内で記載ください。
(3) 休眠預金等交付金に係わる資金の活用により本事業を実施する意義
上記(1)(2)を踏まえた上で、本事業を休眠預金制度で取り組もうとする意義をご記載ください。 * 200文字以内で記載ください。

## Ⅲ事業設計:目標設定

指標				
(1)中長期アウトカム	指標	初期値/初期状態	目標値/目標状態	目標達成時期
▼▼▼(対象地域)において、□□(対象グループ等)が★★★★された地域・社会になる。	<p>対象課題分野、社会がどのような状態になることを目指しているかを記載して下さい。            *出来る限り、定型文を用いてください。            *申請書（様式2）中長期的事業目標に該当します。</p>			
(2)短期アウトカム(資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値/目標状態	目標達成時期
▼▼▼(対象地域)において、○○(資金的アウトプット)により、□□(対象グループ)が◎◎◎(短期アウトカム)された状態になる。  終了時に資金分配団体・実行団体の事業実施によって事業対象グループがどのような状態になり、どのような社会になることを目指しているかを記載してください。  *出来る限り、定型文を用いてください。 *複数（最大5つ程度）が場合によっては生じます。 その場合は、1,2,3,...と連番をつけてください。	アウトカム指標は、アウトカムを何で測るのかを明示するものです。  *指標の項目数の設定は任意ですが、定量的指標、定性的指標の複数を設定することを推奨します。	初期値とは事業実施前のアウトカム指標の状況を示した値です。 各アウトカム指標の初期値を記載ください。  *初期値設定のための調査が必要な場合は、事前調査後に調査を行うことも必要に応じて検討しておきます。	目標値とは事業終了時により達成したい値です。 各アウトカム指標の目標値を記載ください。	各アウトカムに対して、達成したい時期を年月で記載してください。
(2)短期アウトカム(非資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値/目標状態	目標達成時期
▼▼▼(対象地域)において、△△△△(非資金的アウトプット)により、□□(対象グループ)に対する民間公益活動が活性化される。  終了時に資金分配団体の非資金的支援によって実行団体がどのような状態になり、その団体の活動により民間公益活動が促進されることを目指しているかを記載してください。  *出来る限り、定型文を用いてください。 *複数（最大2つ程度）が場合によっては生じます。その場合は連番をつけてください。				
(3)アウトプット(資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値/目標状態	目標達成時期
短期アウトカム（資金的支援）を達成するために必要なアウトプットを記載して下さい。資金的支援では、主に実行団体が活動を行うことにより生み出される直接の結果（数字や記述で表せる状態）を記載します。  *短期アウトカムを複数設定している場合にはどのアウトカムに対応するかわかるように番号を振ってください（例1-1,1-2..., 2-1, 2-2...） *複数のアウトプットが場合によっては生じます。	アウトプット指標は、各アウトプットに対して定量的指標、定性的指標で測るのかを明示するものです。  アウトプットに対する活動によって生み出される直接の結果（数字や記述で表せる状態）を記載してください。	初期値とは事業実施前のアウトプット指標の状況を示した値です。 各アウトプット指標の初期値/初期状態を記載ください。  初期値設定のための調査が必要な場合は、事前調査後に調査を行うことも必要に応じて検討しておきます。	目標値とは事業終了時により達成したい値です。 各アウトプット指標の目標値/目標状態を記載ください。	各アウトプットに対して、達成したい時期を年月で記載してください。
(3)アウトプット(非資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値/目標状態	目標達成時期
短期アウトカム（非資金的支援）を達成するために必要なアウトプットを記載して下さい。非資金的支援では、主に実行団体の組織基盤の強化を目指します。  *短期アウトカムを複数設定している場合にはどのアウトカムに対応するかわかるように番号を振ってください（例1-1,1-2..., 2-1, 2-2...） *複数のアウトプットが場合によっては生じます。	アウトプットに対する活動によって生み出される直接の結果（数字や記述で表せる状態）を記載してください。  *指標の項目数の設定は任意ですが、定量的指標、定性的指標の複数を設定することを推奨します。			

## IV 事業設計:具体的な活動

## (1)活動(資金的支援)

(1)活動(資金的支援)	時期
<p>各アウトプット（資金的支援）を生み出すために実行団体が行う具体的に想定される活動を記載してください。 実行団体選定後に、協議の上、確定させて下さい。</p> <p>* アウトプットとの関連性が分かるように、以下のように記載ください。 例) 【アウトプット1に対する活動】 1 - 1. x x x x x 1 - 2. x x x x x 【アウトプット2に対する活動】 2 - 1. x x x x x</p>	各活動に対して、時期を年月で記載ください。

## (1)活動(非資金的支援)

(1)活動(非資金的支援)	時期
<p>実行団体の組織基盤強化（アウトプット（非資金的支援））に必要な具体的な活動（POの伴走支援の活動も含む）を記載してください。想定される支援内容を記載し、実行団体決定後に、ニーズ調査及び協議の上、活動内容を確定してください。</p> <p>* アウトプットを複数設定した場合には、関連性が分かるように、以下のように記載ください。 例) 【アウトプット1に対する活動】 1 - 1. x x x x x 1 - 2. x x x x x 【アウトプット2に対する活動】 2 - 1. x x x x x</p>	各活動に対して、時期を年月で記載ください。

## IVインプット

## インプット

資金	①事業費 (自己資金含む)	内訳:助成金等充当額	管理的経費	②PO伴走支援活動費	③評価関連経費	資金計画書の数字を確認の上、記載ください。
人材	内部:合計〇人(プログラム・オフィサー〇人、xx担当者〇人、◆◆〇人)	外部:合計〇人(評価アドバイザー〇人、◆◆専門家〇人)				人材の人数を記載ください。
資機材	購入を予定している資機材等がありましたら、ご記載ください。					
その他	上記以外のインプットで何かありましたら、ご記載ください。					

事業名	
資金分配団体	
実行団体	

## 優先的に解決すべき社会の諸課題

領域	分野	①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援 ②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援 ③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援 ④働くことが困難な人への支援 ⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援 ⑥地域の働く場づくりの支援 ⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	□ 1) 子ども及び若者の支援に係る活動
			□ 2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動
			□ 3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動

## SDGsとの関連

ゴール	ターゲット

実施時期	2019年 月～202x年 月	直接的対象グループ		間接的対象グループ	
対象地域		人数		人数	

## I. 団体の社会的役割

(1) 団体の目的

0

(2) 団体の概要・活動・業務

0

## II. 事業の背景・課題

(1) 社会課題

0

(2) 課題に対する行政等による既存の取組み状況

0

(3) 休眠預金等交付金に係わる資金の活用により本事業を実施する意義

0

## III. 事業設計:目標設定

指標				
(1) 中長期アウトカム				
▼▼▼(対象地域)において、□□(対象グループ等)が ★★★された地域・社会になる。				
(2) 短期アウトカム (資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値／目標状態	目標達成時期
▼▼▼(対象地域)において、○○(資金的アウトプット)により、□□(対象グループ)が◎◎◎(短期アウトカム)された状態になる。				
(2) 短期アウトカム (非資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値／目標状態	目標達成時期
▼▼▼(対象地域)において、△△△△により、□□(対象グループ)に対する民間公益活動が活性化される。				
(3) アウトプット(資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値／目標状態	目標達成時期
(3) アウトプット(非資金的支援)	指標	初期値/初期状態	目標値／目標状態	目標達成時期


## IV. 事業設計: 具体的な活動

(1)活動(資金的支援)	時期
<p>【アウトプット1に対する活動】</p> <p>1-1. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>1-2.. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p>	

(1)活動(非資金的支援)	時期
<p>【アウトプット1に対する活動】</p> <p>1-1. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>1-2.. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p>	

## IVインプット

インプット					
資金	①事業費 (自己資金含む)	内訳: 助成金等充当額	管理的経費	②PO伴走支援活動費	③評価関連経費
		¥0	¥0	¥0	¥0
人材	内部: 合計〇人 (プログラム・オフィサー〇人、xx担当者〇人、◆◆〇人)	外部: 合計〇人 (評価アドバイザー〇人、◆◆専門家〇人)			
資機材					
その他					